

～商人留町内会～ おらほの町内の消防隊

商人留町内自主防災組合では6月5日、避難、通信、消火訓練など大がかりな総合防災訓練を行いました。当日は晴天の中約70人の住民が参加して土のう積みや、消火訓練、オニギリの炊き出しなど汗だくになりながら実戦さながらの訓練をしました。この訓練は、(財)自治総合センターからの助成金を受けて購入した消火器、投光器、ヘルメット、食器などを使い訓練したものです。



▲会員の親睦を深めあったレクリエーション (6月3日)



▶「火事だ、逃げ！」

「安い掛金で生活の安定と福利厚生の上を」 好評です勤労者共済制度

昨年三月設立された「大館市勤労者共済会」は、会員が百五十人にもなり、レクリエーションや共済金給付などの事業も順調に行われています。

勤労者共済会では、企業独自の福利厚生制度などがない事業所を対象に、市からの助成金などで働く人たちの生活の安定と福祉の向上を目的に、次の事業を行っています。あなたの事業所でも加入しませんか。

〈加入できる方〉
市内の事業所に勤務する従業員と事業主の方や市内居住者で市外の事業所に勤務する方など。
〈加入の方法〉
職場単位での加入を原則とし、入会金一人当たり千円、月会費五百円です。

〈共済金の給付〉

内 訳		給付金
死 亡	会 員 病 死 (含自殺)	100千円
	配偶者 (内縁を含む)	120
住 宅 災 害	子 親 (生計を一にするもの)	50
	火災による損壊	10
	火災・消防破壊	5
	地震による火災	200
災 害	火災・消防破壊	100
	火災以外の災害	50
	交通災害などによる一部損壊	25
傷 病	休 業 (14日以上30日未満)	5
	祝 金	10
祝 金	結 婚 (内縁は含まず)	20
	子 小 学 校 入 学 (生計を一にする実・義・養・継子)	10
退 職 給 別	普 通 年 (会員期間3年以上)	10
	定 年 (会員期間3年以上 男55歳、女50歳)	50
	慶 疾	50

大館市と比内町の境界変更決まる

境界変更決まる

大館市と比内町の境界変更が、五月二十四日付の官報で告示され、六月一日から効力を発することに なりました。

この境界変更は、当市二井田字倉下地区の住民(三世帯六人)などから「倉下は、比内町に深く押し入った形をしている字界で、日常生活なども比内町にあり不便なので比内町に編入してほしい」との要望があったため、両市町が互いに入り組んでいる字区域を整理して境界を変更したものです。これにより当市の面積は、〇・一三平方増え、四〇一・一五平方減になりました。

市長の対話ノート



No. 91

自然環境、そして「社会環境」

花を見れば、きれいだと思ふし、暗闇に入れば恐怖を感じます。感動つまり心が振動することであり、その振幅が大きければ感情がこまやかであり、心豊かな人ということでしょう。それにつけても私たちは、身の回りの環境に心を動かさなければならぬはずですが、それが少ない気がしてなりません。振幅の少ない人が、落ち着きがあるとか、冷静であるとかで貴族があると思っているとすれば、それは誤りであると思います。

自然環境、すなわち野山や河川は荒れほうだい。社会環境はいえ、俗悪ポスターや落書きがはらんし、性産業化時代といわれるような中にあります。

この事に気付いていない大人は一人もいません。悪いことだし、大変なことだと誰もが思っていることも間違いありません。それにもかからずクルルだということとは、どういうことでしょうか。こんなときに「落ち着き」とか「冷静さ」を使われたのではたまたまありません。

私たちは、市制施行三十周年の年に「環境浄化都市」を宣言しました。この事に誇りと自信をもち、自然と社会を汚す原因と原因者に勇気をもって立ち向って行かなければ、自分だけでなく後世にも申し訳がたちません。

留山健治郎